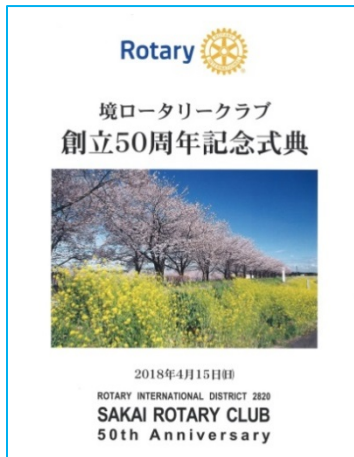


# 境ロータリークラブ創立50周年記念式典・祝賀会

平成30年4月15日(日)

於：バンケットハウス アリモール午後2時～



**記念講演**

午後3:20

テーマ 『どうなる日本!! 今年の行方を占う』

講師 白鷗大学名誉教授 福岡 政行 先生

講師略歴 1946年9月9日 東京墨田区生まれ  
1969年 早稲田大学政治経済学部 卒業  
1973年 早稲田大学大学院 政治学研究科修士課程修了  
東京聖徳大学 客員教授・東北福祉大学 特任教授  
筑波大学 客員教授・ノースアジア大学 客員教授 兼

主な著書 ・できることからポイントで  
・「法」の歴史をたどる上 (内閣) 日本経済新聞社  
・日本の選挙 (朝日新聞) 早稲田大学出版部  
・東京びびりのオババの心算 学芸春秋  
・財務省解体論 角川書店  
・よくわかる選挙と政治 (監修) 伊11月研究会  
・日本の明日 福岡政行カンファレンスレポート 兼  
・シリウス大図ニッポン 毎日新聞出版

1 講師紹介 幹 事 酒 藤 啓 生  
2 講 演 『どうなる日本!! 今年の行方を占う』 白鷗大学名誉教授 福岡 政行 先生  
3 贈礼のことば 会 長 萩 原 康 成  
4 贈呈連絡 司 会



## 祝 辞

はじめに半世紀前、水海道クラブをスポンサークラブとして誕生した境ロータリークラブがこのたび創立50周年記念式典の運びとなりましたこと、お慶びするとともに心よりお祝い申し上げます。誠にありがとうございます。

結成に至るまでの歴史や経緯を紐解きますれば双方、先人諸氏の並々ならぬ情熱とご尽力があったとお聞きします。1992年7月の地区分区の変更再編により水海道クラブ、境クラブは第7分区、第4分区に分かれて活動しています。したがって会員の相互親睦交流、情報交換がメインのIMはそれぞれの分区で行われており、クラブの現況や活動を知る唯一の接点はガバナー月信及び2820地区研修や地区大会になりましょうか。

しかしながら、友情と絆は太い糸で結ばれております。当クラブ会員の半数が罹災した平成27年9月東北関東豪雨水害時、2001-2002年度、北村仁ガバナー輩出時において、境クラブからの誠心誠意のお心遣いのご支援には真に感謝の限りで、水海道クラブ会員一同、その恩義を片ときも忘れたことはありません。

おかげさまで水海道クラブは5年前に創立50周年を経て、今年度は会員ご家族だけによる創立55周年式典を済ませました。そして本年、スポンサークラブとして境クラブ創立50周年をとともにお祝いできますことは誠に感慨深く、このうえない喜びでもあります。

境町中心街には従来、水海道市街地から車で約30分を要しましたが、圏央道全面開通により常総インターからは10分程度になりました。これを機に今後は相互訪問と親睦交流を図りたく存じます。

結びに50年という歳月はひとえに例えようがない重みであります。こうして記念すべき日を迎えられることはご家族のご理解や支えをいただき、境クラブが地道な奉仕活動や地域社会貢献を展開してきた賜物と存じます。

「これまでの50年これからの50年」こののち会員お一人おひとりが心と同じく結束され、境クラブがますます躍進されますこと、ロータリー活動の根幹である事業先が繁栄されますこと、会員ご家族が幾久しく健康でお幸せにお過ごしされますことをお祈りし、祝辞といたします。

.....

★以上の祝辞は記念誌用の原稿です。他、招待状に来賓祝辞依頼がありまして、万全の準備で臨みました。しかし式典パンフレット・タイムテーブルに名前が無く、スポンサークラブとしての挨拶祝辞はありませんでした。式典終了後に指摘しましたが、見落としされたようで、ひたすらお詫びをされました。教訓→【後の祭りで済まされないこともある。何事も念には念を入れて。】

【感想】境クラブの伝統、会員相互の結束を感じる素晴らしい記念式典・祝賀会でした。テレビでお馴染みの福岡正行氏記念講演は時間を忘れるほど、聞き応えがありました。祝賀会では地元中学校の吹奏楽部が出演し生徒が演歌を歌うなど、今後このようなアトラクション選択もあるのかなと大変、参考になりました。サプライズのサンバも場を盛り上げてくれました。